

市民百景

第19回

賑わいをもう一度

まちなかに、おいでんせ

かまいし夜市おいでんせ実行委員長

小澤 伸之助さん (48)



「まちなかに、もう一度賑わいを取り戻したい」そう語るのはいでんせ実行委員長の小澤伸之助さん。震災やコロナ禍、そして人口減少と、まちなかの活気が徐々に薄れていくことに寂しさを感じていたと言います。

かつて毎年まちなかで開催されていた「釜石よいさ」が釜石鶴住居復興スタジアムで行われるようになり、気軽に立ち寄れるお祭りの風景がまちから遠のいていきました。そんな中「飲食店が集まるまちなかで、完璧でなくとも継続していける新しい何かを生み出そう」との思いから有志が集い、本年3月に実行委員会を立ち上げたと振り返ります。

おいでんせの名前の由来は、釜石小唄に出てくる「おいでんせ」の一節からで、子どもからお年寄りまで、気軽に集まれる場にしたという思いが込められていると話します。

小澤さんは「今年の『おいでんせ』のテーマは『食と音』。人が自然と集まるのは、やはり『食』がある場所。そして、音には気持ちを伝える力がある。子どもたちが大人になった時に、あの時の釜石のお祭り、楽しかったな」と、記憶に残るような風景を残したいと力を込めます。

今年の一步が、来年にはまた新しい形となって広がっていき「おいでんせ」がお祭りといった枠にとどまらず、まちに賑わいを取り戻すきっかけを生み出そうとしています。

すこやかアイドル

「すこやかアイドル」では、お子さんの笑顔とご家族のメッセージを紹介します。1～5歳くらいのお子さんの写真を広報に掲載しませんか？市オープンシティ・プロモーション室（☎27-8463）または市のホームページからご連絡ください



りおな
坂本 莉音奈 ちゃん
(2歳)
お姉ちゃんと仲良く元気に大きくなってね！



みはる
塚越 美晴 ちゃん
(3歳)
たくさん食べて大きくなってね！



のわ
濱田 暖和 くん
(3歳)
いっぱい食べて大きくなってね！

